

# 社会とのコミュニケーション基盤プロジェクト

# Neu World J

## 株式会社アラヤ サイエンスコミュニケーター 宮田龍



Neu Worldはムーンショット目標1 金井プロジェクトInternet of Brains (IoB) によるサイエンス コミュニケーションのためのプロジェクトです。

IoBは脳やAIの最先端研究から新しい生活の実現を目指して研究を進めていますが、研究と生活の 間には研究発表だけでは埋められないコミュニケーションの隔たりがあります。そこで多くの人 が参加できる場としてNeu Worldを立ち上げました。SFプロトタイピングの手法を取り入れた Neu Worldでは、漫画家や小説家をはじめとしたクリエイターや研究者、そしてみなさんと一緒 になってSF作品をつくり、「こんな世界にしたい」「この未来はちょっと違うかな」など異なる 意見を楽しみながら、ともに新しい世界を共創していきたいという想いから誕生しました。



### SF作品でつくる新しい世界



SFプロトタイピングの科学コミュニケーションへの応用可能性という仮説に基づき、「Neu World」では未来へ向けてBMIを中心としたサイバネティック・アバター技術をどう社会実 装していくかについて、オリジナルのSF作品の制作と公開を中心に社会のみなさんと対話・ 共創を行うための科学コミュニケーションのフローを制作しました。

#### STEP1 Co-imagination:ともに想像することからSF作品をつくる

loBの研究・開発をテーマに、市民、クリエイター、研究者が集まり多様な未来の可能性に ついてコミュニケーションを行います。そこからオリジナルのSF作品を制作いただきます。 例)双方向トークイベント・少人数ワークショップ・研究者×作家での対談など

#### STEP 2 Co-mmunication: SF作品公開および発信・拡散

制作されたSF作品を公開。メディアなどとのコラボレーションにより、普段科学に関心のな い人たちにも届けます。SNSなどでの作品の感想を通して、多様な人々が未来への不安や期 待を共有し合うコミュニケーションプラットフォームの創出を目指します。

#### STEP3 Co-Creation:未来へ向けた共創活動の推進

一人ひとりの価値観や社会課題に対する向き合い方、アイデアなどをより深い対話を通じて 発展させるための活動を展開。ムーンショットが目指す未来ビジョンのアップデートと、多 様なステークホルダーとの新たな共創活動の醸成を目指します。

例)学校ミュージアムでの活用するコミュニケーションツールの制作・展開、意見収集の解 析、結果の公開やディスカッションの実施など

# ムーンショット目標1の研究を テーマとしたSF作品の公開

Neu Worldでは、プロジェクトのビジョンや予測ではなく、社会のみなさんと未来をともに つくっていくための**対話**のきっかけとなることを目指してSF作品を制作しています。 2025年9月現在、Neu World公式ウェブサイトにて、漫画3作品、小説2作品の計5作品を 無料公開中です。今後も続々と新作を公開していく予定です。











国境を越えた市民対話に向けて

国際的なコミュニケーションを推進し、ボトムアップ的な価値観の多様性を可視化することを目 的に、神経倫理を専門とする米国のシンクタンク組織「Institute of Neuroethics (IoNx)」 との連携プロジェクトを行っています。

本プロジェクトでは、国内外で対話を実施するためのアンケートツールの作成や海外でのコミュ ニケーション活動を実施。2025年8月には、大阪・神戸で『もし、あなたの記憶を自由自在に 「デザイン」できるとしたら?』をテーマとしたワークショップ、大阪・関西万博でニューロテ クノロジーの倫理的、法律的、社会的な課題(ELSI)をテーマとしたパネルディスカッションを 実施L.ました。

#### 社会とのコミュニケーション基盤の創出

トークイベントやワークショップを中心に、 IoBの研究について知ってもらい、そこから 未来について対話をする活動を行っていま す。どの回も、参加者層が異なることで視点 の違ったコミュニケーションが生まれていま す。

教育機関や科学コミュニケーションプログラ ムを求めているステークホルダーとの連携に よる発展施策実施から、作品の和訳やオー ディオブックの提供、イベントでの手話サ ポート、地方でのイベント開催などDE&Iに配 慮したコンテンツ開発を行っています。



#### 今後の展望

「未来」と聞くと何を思い浮かべるでしょう?

日々進歩する科学・技術、複雑化する社会のなかで、未来を想像することが益々難しくなっています。そん な未来を無理なく想像する手助けとなるものは私の大好きな漫画、小説にありました。Neu Worldは、究極 の群像劇であるこの世界のその先を、研究者、クリエイター、そしてみなさんの視点をもとに一緒につくっ ていきたいという想いが込められています。

みなさん一人ひとりがこの世界の主人公です。それぞれの物語を一緒に進めましょう。



#### 宮田龍

株式会社アラヤ サイエンスコミュニケーター

株式会社アラヤ研究開発部にてIoBやアラヤの研究に関わるサイエンスコミュニケーションを 担当。個人の科学コミュニケーターとしても活動中。「閉塞感のない社会」の実現を目指し、 科学技術と社会の未来について対話するイベントや、展覧会などを通したサイエンスコミュニ ケーション活動に従事。日本SF作家クラブ会員。

プロジェクトメンバー

モチョン瞳 / 園山由希江 / 小林知世 / 竹田聖 / 杉田祐輔 / 土橋一斗 / 小澤美咲

